

RASK 振動吸収、遮音と吸音に圧倒的な威力を発揮する多孔質金属板。それがラスクです。

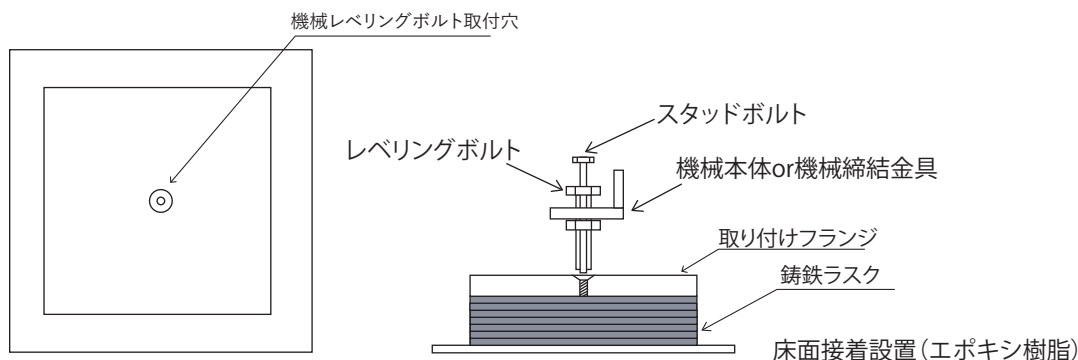
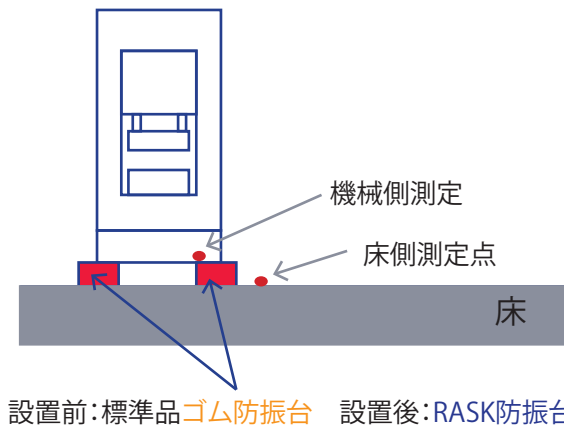
ラスク防振台打ち抜きプレス 振動改善事例紹介

10台ほど同型の打ち抜きプレスの製造ラインがある事業所での振動対策事例

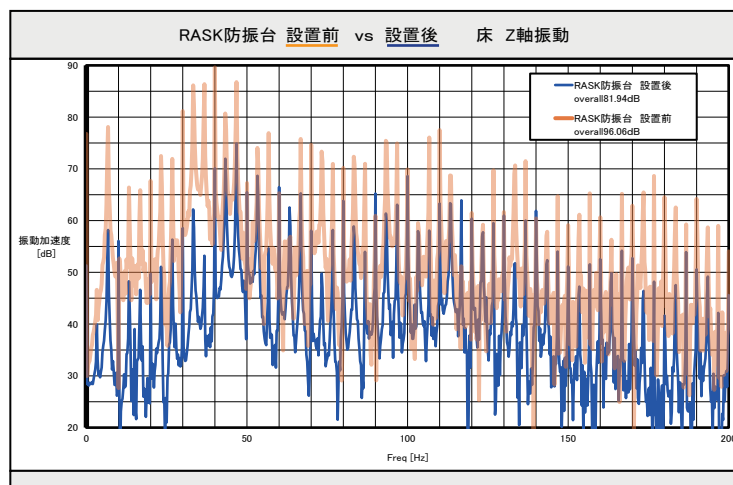
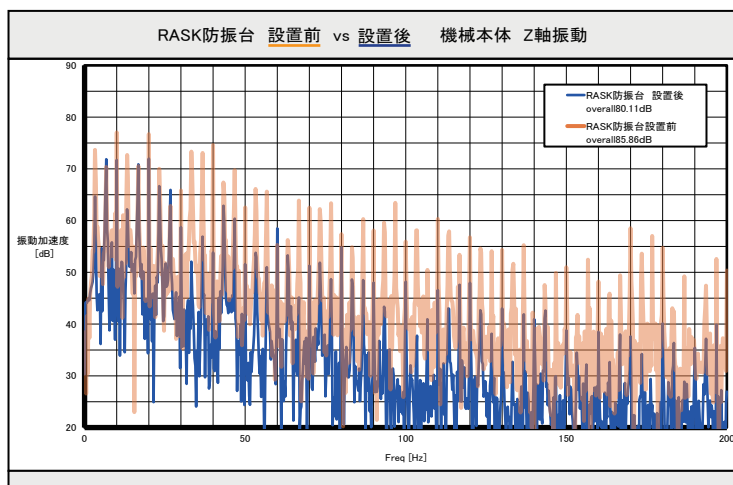
下記のデータは、機械標準品のゴムの防振台から、RASK防振台に入れ替えた時の振動データを掲載しています。

事前に測定を行い、発生する振動レベル・周波数に対応するようラスクの使用量・振動減衰設計を行いました。

この事例の場合300×300-7層を4個（機械設置足4）使った場合、床振動が20Hz以降で-12~18 dB減衰するよう設計し、（計算上の理想状態で）機械の固定・レベル出しが簡易になるよう、レベルングボルト・スタッドボルト固定の設計にしております。



対策事例防振台仕様: RASKサイズ300×300-7層 RASK防振台 4個設置



機械本体振動 85.86 dB→80.11 dB -5.75 dB減衰(49.42%低減)

床振動 96.06 dB→81.94 dB -14.12 dB減衰(80.33%低減)

床振動が大幅に低減したことで周囲の同型機9台への振動の影響が低減し、機械本体の振動が約半分になった事から、生産速度の向上（生産速度を上げてても周囲に影響が出にくくなった等）や、同型機を集約し敷地内の生産性が改善できた等、

ラスクの防振台を導入し振動を低減する事でコスト改善の取り組みの選択幅が広がり、導入コスト以上の効果が出た事例です。